



たんぽぽぐみだより

2022年10月
尚徳福祉会おぐら保育園

今年は残暑も短く、過ごしやすい日が続くようになりました。雨上がりにテラスから空を見て「雲が動いている!」「そしたら今度は向こうが雨かな?」と自然の変化に気付いて子どもたちが話し合っている時もありました。日々成長を感じる子どもたちですが、運動会を通してまた一段とお兄さん、お姉さんといった成長を感じます。たんぽぽ組での生活も折り返し地点。下半期も子どもたちが「やりたい!」「やってみたい!」に寄り添っていきながら過ごしていきたいと思います。

お好きな塗り方でどうぞ

指先が発達してきた事や、じっくりと取り組む楽しさに気付いてきた子どもたちは「塗り絵を何日もかけて仕上げる」ことを楽しむようになりました。塗り絵が入っている所には以前から簡単な曼荼羅の塗り絵が入っていましたが、最近「大人向けの曼荼羅塗り絵」を何種類か入れました。「塗る所いっぱいある!」「塗るのが大変!」と言いながらもすぐ手に取って机に向かっていました。模様に拘らず好きな色で塗る子、範囲で色分けをする子、細かなパーツに分けて色を変える子…と塗り方はみんなバラバラ。「今日はここまで」「また明日も一緒にやろうね」と自分の塗り絵ファイルに未完成の大作を挟み、何日もかけて遊んでいます。



服に色をつけていいの!?

パラバルーンの衣装に使用したタイダイ染め(絞り染め)。子どもたちに無地のシャツと染料を見せてから好きな色で染色を行いました。「なんでシャツをゴムで縛ってるの?」「服につけちゃっていいの?」と子どもたちも興味津々。染めた後「どうなるんだろうこれ…」と色が染み込んだシャツを不思議そうに見ていましたが、染め終わってシャツを広げると「すごーい!」と大はしゃぎ。でもその様子を当日までフォトフレームにも載せなかったのは「本番の日にお家の人に見てもらってビックリさせたい」という子どもたちのリクエストでした。運動会を通して子どもたちと作り上げた世界で1枚のTシャツです。



~たのしかったね! 運動会!!~

開催予定日はあいにくの雨でしたが日曜日は快晴で待ちに待った運動会を行うことができました。かけっこ、運動遊び、バルーン、親子競技とどの種目も子どもたちが楽しんでいた様子を見ていただけたのではないかと思います。去年の運動会の様子からグッと成長した姿を見せてくれました。朝、ホールで待機している時も「ドキドキはしないよ、楽しみ!」と頼もしく答えてくれました。私たちもこの運動会を通して子どもたちの様々な面を改めて知ることが出来ました。ダンスになると目を輝かせてやってくる子、夕方音楽をずっと流してダンスを練習していた子、失敗しても何度も大縄の練習を繰り返した子、「やらなーい」といいながらもみんなの練習をちゃんと見ていてしっかりと振り付けを覚えていた子…と運動会を通してより子どもたちを理解できた様に思います。子どもたちも運動会を通して自分で取り組む楽しさや達成感を感じてもらえていたら嬉しいです。



〇お知らせ

徐々に気温が下がってくる季節になりました。子どもの衣服の入れ替えをお願いいたします。一緒に服のサイズも見直していただくと助かります。